



大綱小学校は **5** つのPTA委員会で活動しています

学級
成人

広報

保健
福祉

校外
指導

本部

各委員会(本部除)は、委員長と副委員長を中心に委員全体で役割を担っています

「〇〇委員会に興味はあるけれど、自分にできるかな？」
「委員会の仕事ってどんな感じなのかな？」
「仕事の合間にできることはないかな？」
そんな疑問にお答えするために委員会紹介をお届けいたします。

ご自身の生活スタイルや得意分野を活かしたPTA活動で
大綱小学校の子どもたちを盛り上げていきましょう！

飯島会長からのメッセージ

昨年に引き続き本年も委員会紹介という形にて、広報委員主導で作成いただきました。
各委員の皆さんは先行き不透明な中でのスタートとなりましたが、「前例に従い」が通用しない昨今、コロナ禍だからこそ工夫して活動して下さいました。時代に合わせた変化をしていくこと。ダーウィンの進化論にもありますが適者生存の時代に突入したと実感します。

このような時代に私たちは子どもたちに何を示せるのでしょうか？子どもたちに一番身近な学校というフィールドで私たち親ができることはなんのでしょうか？学校を通して、一人では決して思いつかないことを我々親も学んでみませんか。各委員の役割を体験しながら学校を知り、先生を知り、子どもたちを知り、周りの親たちを知る。ネットに書かれた仮想空間ではなく、現実の大綱小を体感しながら、私たちがより良い環境を構築していきましょう。

学級成人委員会

主な活動

- 茶話会の開催（年1回）
保護者間の交流の場として例年クラスごとに開催
- 校舎内カーテン洗濯（年2回）
ボランティアの募集・依頼、カーテン取外し・仕分け
- 本部役員推薦活動
次年度の本部役員候補者を保護者へ推薦依頼し、選出する
- 卒業関連活動
担任の先生へ贈呈する記念品などの企画・取りまとめ

今年度の活動・活動予定

- 校舎内のカーテン洗濯：緊急事態宣言下により年2回→年1回へ変更
- 本部役員推薦活動(6月～10月)
- 茶話会について学級成人内でのアンケート実施(6月)
- 茶話会(規模縮小版)(後期に1回・予定)
- 卒業関連の活動(12月～3月予定)
- iPad保護シート貼付(6月/今年度限定)



今年度の工夫点

- 茶話会については学年を限定して実施予定
- 定例会はメール等も活用

集まり・連絡手段

- 定例会(月に1度)
- 連絡手段：メールもしくはグループ内はLINE

委員長・副委員長の仕事

- PTA運営委員会への出席・活動報告書作成(月1回)
- 学校・本部との連携(随時)
- 定例会の実施・準備
- 委員への連絡(随時)



委員を担当して良かったこと・大変だったこと

- 学校の情報を早く知ることができる。また、校長先生のお話を近くで聞くことができるなど、学校の仕組みを理解し教育活動に少しでも関わることができた。
- 保護者に顔見知りが増えた。
- PTA活動について理解が深まった。
- 多忙な方が多く日程調整が難しいことに加え、コロナ禍で定例会等を最小限にしようと考えると委員同士の連携を深めにくい。
- コロナ禍で予定の活動ができるかどうかが見えにくい。
- メール配信、本部への提出物等PCスキルが一定程度は必要である。

FAQ

- Q. 定例会は毎月出席しなければいけませんか？
A. メールによる書面会議が主であり、委員全員で集まるのは年に数回です。
- Q. 働いているので毎回活動に参加できるかわかりません。
A. 負担を分散するためグループごとに活動し、各グループの活動時間がほぼ決まっています。定例会の日程も年度当初にお伝えしますので、予めお仕事の予定を調整いただくことはそれ程難しくはないと思います。
- Q. 学級ごとの茶話会で司会をすると聞きましたが、人前で話すのが苦手なので心配です。
A. まず、学級成人委員の間で進め方を話し合い、それに従って各学級の茶話会を進行します。予めいくつか話題も決めるようにしますので心配ありません。
- Q. カーテン洗濯の活動はどのような内容ですか？
A. ミマモルメで洗濯ボランティアを募集します。洗濯は、前後期各1回。洗濯を依頼する前日の放課後、カーテンの取り外しと仕分けを2時間程度で行います。
- Q. 本部役員推薦活動が大変と聞きました。活動期間はどのくらいですか？
A. 7月頃から候補者決定まで短期集中の活動です。チラシを刷新し、ミマモルメの活用や架電時に利用する携帯電話の確保など活動内容を整理したので、負担も少なく楽しく活動できると思います。
- Q. 本部役員推薦活動は何名で行うのですか？
A. 本部役員推薦委員として、学級成人委員のうち各学年から1名ずつ、学級成人委員副委員長1名を中心に本部役員と相談しながら行います。少人数での活動ですので学年を超えた繋がりや本部役員との交流があり学校をよく知ることができます。
- Q. 本部役員候補者への具体的な声かけはどのようにするのですか？
A. 本部役員推薦委員が候補にあがった方に電話をかけ、意思を確認します。詳細な質問等については本部役員に対応いただきます。

委員以外の一般保護者が協力できること

- ・カーテン洗濯作業時のボランティアにご協力をおねがいします。
- ・本部役員の活動に興味をもっていただき、次年度役員の推薦にご協力おねがいします。

【委員長・副委員長から来年度の委員を担当する方へのメッセージ】

学級成人委員会は、本来学級・家庭とのコミュニケーションを円滑にし、児童の育成に協力するという役割を担っています。コロナ禍で社会状況が変化中、学校や本部と連携を取りながら工夫・改善し、無理のないように活動いただければと思います。

広報委員会

主な活動

- 広報誌の発行
 - ・ 「先生紹介号」「運動会号」など季節に合わせた発行
 - ・ 「PTA紹介号」「卒業生特集号」等の発行
 - ・ 紙面の構成、制作、印刷、配布

今年度の活動・活動予定

- 広報誌の発行
 - ・ 「先生紹介号」「PTA紹介号」「学年末号」の制作、印刷、配布
 - ・ 委員長・副委員長（計3名）は月1回運営委員会へ出席。印刷、会計処理、配布業務は委員長・副委員長にて実施。

今年度の工夫点

- 第一回定例会にて、発行号ごとに担当を割り振り
- 各号担当と委員長・副委員長とのLINEグループを作成
 - ※ 広報委員全体の定例会は実施なし。
- 対面での打ち合わせができない分、認識の齟齬が無いように調整
 - ※ 各号担当の確認事項⇄委員長・副委員長⇄PTA運営委員会、メールにて本部に確認など

集まり・連絡手段

- 各号担当との連絡はLINEグループを活用
- 個別打ち合わせは各グループに一任

委員長・副委員長の仕事

- 各号担当への連絡、月1回の運営委員会に参加
 - ※ 都合により、3名から交代出席可
- 原稿の確認（学校側とのやりとり）、印刷・会計・配布対応。



委員を担当して良かったこと・大変だったこと

- 今年は特に、コロナで例年通りの動きができない分、最新の学校行事の変更内容などが知られた。
 - 運営委員会にて学校に行く機会が増え、子供の普段の様子が見られた。
 - 学年末号では、卒業年度の親御さんも多く、実際に自分の子供たち、保護者に向けてどのような内容を発信したいか、自身が知りたい内容などを広報誌に盛り込む機会が設けられた。
 - 他委員の内容も理解ができ、特に校外委員さんや校外ボランティアさんの状況など、知らなかったことがわかって有意義だった。
- コロナ禍で年間行事スケジュールが変更となり、広報誌に取り上げる内容やスケジュール変更に伴う対応が難しかった。

FAQ

Q. 仕事をしていてもできますか？

A. 連絡は主にLINEを使用しました。例えば時間に余裕があり取材を担当する方、制作を空いた時間に対応できる方、など各グループのメンバーのご都合で可能な範囲で調整して運営しているので大丈夫です。

※定例会などの参加は難しいけれども、カメラが得意、パソコンでの制作が得意というような、お父さん、お母さんの参加大歓迎です！

Q. 広報誌など、どのように作ったらいいかわかりません。

A. 過去のフォーマットを流用できるので、パソコンでパワーポイントやワードなどの基本的な操作ができれば大丈夫です。またメンバーの状況にあわせて、パソコン作業をする方、取材する方、など役割分担しますので、安心してください。

【委員長・副委員長から来年度の委員を担当する方へのメッセージ】

広報委員をやってみて、日常の学校の様子や、日々子供たちを支えてくださっている方々の存在、コロナ禍での先生方の努力や工夫、学校行事や各委員の役割などを知ることができました。

広報誌はそういった、普段生活している中では見えづらい学校の様子や、日々子供と関わってくださっている地域の方々などの事など、「これは知れてよかった。皆様にも伝えたい。」と感じたことを、実際に各保護者の方々に発信ができる、学校と保護者や近隣の心の距離を少し近づけられる、やりがいのある活動だと思います。

来年度もまだ完全に元通りの生活に戻るかわからないという状況で、うまく進まないことも多々あるかもしれませんが、このような時こそ、いち保護者として、欲しい情報を知り、発信する良い機会になると思います。多くの保護者の方が無理のない範囲で活動いただけています。ぜひ楽しんで活動してってください。

保健福祉委員会

主な活動

- ベルマーク
 - ・拠点のボックス回収・集計・発送、ボランティア募集・依頼
 - ・「ベルマーク」、「Webベルマークのご案内」配布
 - ・インクカートリッジの回収・発送
- 白衣修繕
 - ・白衣一斉点検
 - ・「白衣修繕ガイドライン」、「白衣修繕のお願い」配布
 - ・修繕材料の補充等
- 歯垢染め出し
 - ・全校生徒対象の歯垢染め出し実施、アンケート集計、結果報告
- 給食体験会
 - ・体験会準備・片付け・アンケート実施
 - 昨年度に引き続き、今年度も中止
- 学校保健委員会、横浜市学校保健会への出席

今年度の活動・活動予定

保健福祉委員会は自宅で行える作業が限られている為、コロナ禍でも集まる回数を減らさず、休校時以外は例年通り実施。

- ベルマーク、インクカートリッジ
 - ・休校により定例会が中止の際には、活動が滞らないようリーダーを中心に個別に作業する等工夫した。
- 白衣修繕
 - ・各家庭での修繕の周知を図る為、今年度は年度初めにもガイドラインを配布した。

今年度の工夫点

- 歯垢染め出しの集計については、昨年まで手作業で行っていたものをミマモルメに移行予定。
- 文書作成や過去のデータ確認等のために、定例会以外で来校する回数を減らせるよう、文書管理方法としてオンラインストレージを活用。

集まり・連絡手段

- 月1回定例会開催→休校時以外は実施
- 全体・各担当グループ共に連絡手段としてラインを活用
- 個別打合せ(対面含む)は必要に応じて実施

委員長・副委員長の仕事

- 委員会活動に関する管理・検討・決定
- PTA運営委員会への出席・活動報告作成（月1回）
※3名の都合により交代制で出席可
- 学校・本部との連携（随時）
- 定例会実施・準備（月1回）
- 委員への連絡（随時）
- 会計



委員を担当して良かったこと・大変だったこと

- コロナ過で保護者が学校へ出向く機会が減った中、PTA活動の際に子供たちの学校での様子を見ることができた。
- 学校（学校長）の考えを深く知ることができた。
- 普段知り合うことのできない他学年の保護者と交流ができた。
- 例年通りのスケジュールが通用せず、引継直後で全体把握もできていない時に、委員会の取りまとめを行わねばならず苦勞した。
- 保健福祉委員会は自宅で行える作業が限られている為、集まる回数を減らすことができず大変だった。

FAQ

- Q. 平日は仕事をしており、学校へ行けないのですが、自宅でできますか？
- A. 保健福祉委員会の仕事は、作業の性質上、学校での活動が中心です。平日に学校へ行きやすい方に向いています。

委員以外の一般保護者が協力できること

- ・ベルマーク、インクカートリッジを集めて提出する
 - ・Webベルマークを活用する
 - ・気付いた時に、白衣のほつれ等を補修する
 - ・ボランティア募集があった際の参加
- ※自宅でのベルマーク作業は委員の負担が増えてしまう為、今後感染状況が改善されたら、学校での一斉作業のボランティア募集を検討中

【委員長・副委員長から来年度の委員を担当する方へのメッセージ】

子供たちが快適な学校生活を送るためのお手伝いや、子供たちの歯の健康を守るお手伝いをするのが、保健福祉委員会の役目と考えます。来年度もまだ制約の多い中での活動になるかもしれませんが、無理なく楽しく活動ができるよう、工夫して活動していただけたらと思います。

校外指導委員会

主な活動

- 学園隊による登下校の見守り活動
- 【スクールゾーン協議会】
通学路の危険箇所を募り、対策を区役所や警察、土木事務所と協議
- 【学援隊協議会】
学援隊では毎日の児童の登下校の見守り。地域ボランティアさんや各町内会など地域の方を含めた協議会を開催。
- 子ども110番の家プレートの管理、自転車の見守りプレートの配布。
- 学校が開催するはまっこ交通安全教室のお手伝い

児童の学校での様子を見ることができます。

- 転出入者の連絡を学校から受け、各登校班へ共有(メール等)
- 校外委員は近隣他校の校外指導委員会との勉強会や協議会

大綱小以外の保護者とも様々な意見や情報の交換ができます。



今年度の活動・活動予定

- 通学時に毎日学園隊による見守りを行い、新たな地域ボランティアさんも1名ふえました！
- 例年は4月に5日間、夏休み明けと冬休み明け3日間の集団登校が日数短縮(4月3日間)や中止(夏休み明け)となってしまいましたが、夏休み前に発行の校外便りで集団登校の意義をお伝えしました。

今年度の工夫点

- 学援隊・スクールゾーン協議会は通常通り開催できましたが、感染症対策のため出席者数を減らし、来賓の方へのお茶菓子は廃止しました。
- 今年度よりPTA役員として学援隊見守り班を新設し、専任で週1日ずつ登校時の見守り活動を行いました。見守り班は長・副委員長を選出免除、定例会は自由参加です。

集まり・連絡手段

- 全員参加の定例会の開催数を絞り(1学期に1度程度。年度始めに年間予定を決定)、各月は業務のある担当者と長・副委員長でコンパクトに集まるようにしました。また、全員参加の定例会でも分散登校や感染拡大防止の為にオンライン参加も併用しました。
- 普段の連絡は主にLINEグループを利用しています。

委員長・副委員長の仕事

- 委員会活動に関する管理・検討・決定・フォロー
- 学援隊隊長(委員長)、会計(副委員長)、各種会議講習会参加
- PTA運営委員会への出席・活動報告作成(月1回・長副で交代可)
- 学校・本部との連携、委員への連絡(随時)
- 定例会準備(開催時)

委員を担当して良かったこと・大変だったこと

- 防災拠点センターとの関わり等で地域の防犯情報などを知る事ができ、大倉山付近でも不審者等が多い事が分かり危機意識が高まりました。
- 通学路や生活道路に関する疑問や危険箇所を直接警察、区役所、土木事務所の担当者に問うことができました。
- 地域の方や保護者の方が見守りに参加してくださることで、地域全体で児童を守ろうという意識を多くの方と共有することができました。

FAQ

Q. 校外委員は大変と聞きますが？

A. 今年度までは校外委員が連絡員も兼ねていた為、業務は多かったのですが令和4年度からは別となり委員会活動に専念できるようになります。また、PTA本部で進めているペーパーレス化で校外の業務も軽減される予定です。

Q. なぜ選出方法が地域からPTA本部へと変わったのでしょうか？

A. 連絡員との分離による業務の軽減と、児童数の増減に合わせて柔軟に委員の数を変更できる為です。

Q. 連絡員の選出や活動は今後どのようにになりますか？

A. 連絡員はこれまで通り地域から(各登校班から)の選出となり、役員カウントはなく集団登校のために活動していただくボランティアです。この連絡員の業務も今後軽減されていく予定です。

Q. 校外委員になったら必ず登下校の旗振りをしなければならないのですか？

A. 登下校の旗振りは校外委員の中でも見守り班と見守り班リーダーのみが行います。見守り班は一人でコツコツPTA活動に参加したい方にお勧めです。その他自宅での資料作成が主な係など、通勤をされていて毎朝の見守りが出来ない方でも参加いただける係が沢山あります。

委員以外の一般保護者が協力できること

- ・ 集団登校の連絡員、付き添いへの参加
- ・ 自転車へのパトロールプレート、登下校付き添い時のパトロール札(ネックストラップ)の装着
- ・ 登下校見守りの際にオレンジベスト着用を希望の方へは貸与しています。
- ・ 児童と一緒に地域ボランティアさんへの挨拶、家庭での防犯・交通マナーに関する会話、大人が児童の前で信号無視をしない等マナーのお手本

【委員長・副委員長から来年度の委員を担当する方へのメッセージ】

通学路の安全や防犯に関して興味や疑問のある方！

地域や関係機関と直接話し合う事が出来るので是非ご活躍ください。

校外の活動は自分達の子供を取り巻く環境をより良くする事に深く関われるので、とてもやりがいがあります。多くの方が参加しやすい委員会となるよう、時代や情勢に合わせて柔軟に工夫をしながら、楽しんで活動していただけたらと思います。

本部

会長
1名

副会長
3名

書記
2名

会計
2名



会計監査
3名

主な活動

- PTAに対する保護者認知度・好感度アップ
- 学校行事の手伝い（入学式、卒業式、運動会、土曜参観など）
- 運営委員会（毎月）、PTA総会（年2回）など各種会議の準備・開催
- 各委員会の相談窓口
- 行政等協議会（学校運営、市・区・ブロック別など）への出席
- 地域行事の手伝い（健民祭、祭礼・盆踊りの見回りなど）
- 出納業務と会計監査
- IT（PTA業務効率化）などボランティア制度の企画

役割別の仕事

会長職以外は複数人で活動します。それぞれの生活スタイルや得意分野を尊重して、役職にとらわれず、仕事を分担して協力しながら進めています。

●会長

- ・「PTAの未来を考えて、今やるべきことに手をつける」ことを先頭に立って進めています。
- ・PTAの代表として、学校（校長・副校長）と緊密に連絡を取り合います。
- ・地域行事、行政等関連協議会に参加して、他校や地域の人とのつながりを作ったり、情報を学校や保護者に還元したりします。

●副会長

- ・学校の行事予定に基づいて、PTAとしての関わり方・進め方を考えて、学校や各委員会と調整を行います。
- ・各委員会では判断が難しいような内容、悩み事などの相談に乗り、解決への道筋を一緒に考えます。本部役員からの相談にも乗ります。
- ・主に各委員会から寄せられる保護者向けの情報発信を一元管理します。

●書記

- ・PTA活動に付随する書類作成や取りまとめをしています。運営委員会や本部定例会の議事録、本部役員の活動記録、各委員会名簿、PTA意識調査アンケート（毎年）などを作って関係者に発信します。

●会計

- ・本部や各委員会活動で発生するお金や備品の管理をします。経費削減に努め、適正な支出であるかを判断します。市への助成金申請も担います。

●会計監査

- ・年2回、会計監査を行います。学校行事では本部を手伝います。

集まり・ 連絡手段

- 日常の意見・情報交換はLINE・メール
- 定例会（毎月）はZOOM
- 資料はGoogleドライブで共有



委員を担当して良かったこと

- 学校の仕組みや活動への理解が深まり、学校に関心が持てるようになった。
- 行事等に多数参加できるため、子どもたちの様子がよくわかる。
- 学年を超えた保護者同士のつながりや地域に新しい仲間ができた。
- より良いものを皆で作り上げていく雰囲気があり、やりがいがある。純粹に楽しい。
- 委員をやったからこそPTAが抱える課題が見えたとし、それを変えることもできる。
- 皆のポジティブパワーをもらえて元気が出る。
- 一期一会。子どもが在籍している今しかできないことをできている充実感がある。

FAQ

Q. 各委員をする時期は低学年がよいですか？高学年は負担が増えますか？

A. いいえ、学年によって負荷は変わりません。低学年のうちは仕事を控えて時間が調整できたり、学校のことを早く知りたかったりという動機から委員に立候補する方が多いようですが、ご自身のタイミングで取り組んでいただけたらと思います。

Q. 委員長、副委員長は大変ですか？

A. 活動の方向性を決めて、各委員を調整するのが委員長、副委員長です。他の委員と負荷は変わりません。委員会全体を大きくとらえて改善提案をしたり、他の委員会メンバーと交流できたりする楽しさもあります。

Q. 委員会に関する知識も経験もありませんができるでしょうか？

A. 未経験の方でも全く問題ありません。皆で協力しながら進めていきます。

Q. 本部役員は他の委員会より負担が大きいイメージがありますが、、、

A. 何を負担とするかは人によりますが、子ども達の学校生活をより円滑にするための活動に触れることができるので、やりがいがあります。また本部全体で協力し合うので一人で背負いこむことはありません。

【委員長・副委員長から来年度の委員を担当する方へのメッセージ】

良いものは残し、無理・無駄があれば見直し、必要なものは新たに作り出す。

私たちPTA本部は「壊す」ことも「生む」ことも恐れず、新陳代謝が続いていく組織でありたいと願いつつ、日々活動しています。

ボランティア制度

ボランティアに応募ご協力くださっている皆様、いつもありがとうございます。

今年度もコロナ禍で中止・延期を余儀なくされた活動がありました。
一方で、ITサポートやオンライン学習の導入支援など、時代の流れに沿って新たに生まれた活動もありました。

ボランティア制度は、PTA各委員会とは異なり、有志による単発型の活動です。
仕事、家庭事情等で定期的なPTA活動への参加が難しい方には適した仕組みといえます。
保護者にとっては学校に直接関われる機会となり、PTA業務の平準化にもつながります。
皆様の積極的な参加をお待ちしています。

来年度のボランティア募集予定（案）は以下の通りです。
状況次第で変更もあり得ますが、募集は都度ご案内いたします。

学 校			
名称	内容	時期	人数
図書ボランティア	読み聞かせ・図書室環境整備・本の補修	常時	40名/月
栽培ボランティア	除草・落葉はき・水やり（夏休み）	随時	5名
大掃除ボランティア	児童分担場所以外の掃除	年3回	10名
給食ボランティア	給食準備の補助（1年生）	4月開始～ 約9日間	3名×クラス数
家庭科ミシン補助	ミシン操作の補助	随時	5名前後
クラブボランティア	器楽・絵画等の指導	年間12回	1クラブ1名
遠足・社会科見学	目的地までの交通安全見守り	随時	各回4名

学 級 成 人

名称	内容	時期	人数
カーテン洗濯（自宅作業）	各教室、特別教室のカーテンを 自宅で洗濯	年2回	100名

保 健 福 祉

名称	内容	時期	人数
ベルマーク仕分け	ベルマークを企業ごとに仕分け 点数の集計	年2回	30名

校 外 指 導

名称	内容	時期	人数
交通安全教室	自転車貸し出し 当日サポート	年1回	10～20名
連絡員	登校班への集団登校実施 防犯情報の連絡 集団登校付き添い又はその手配	集団登校実施 時	各登校班から 1名

本 部

名称	内容	時期	人数
運動会サポート	会場内外でのパトロール等	運動会当日	20名程度
アンケート集計	保護者向け意識調査の集計、分析	9月頃	若干名
ITサポート	PTA活動のシステム化の提案、実行	随時	若干名

月	本部・役員会	学級成人委員会	広報委員会	保健福祉委員会	校外指導委員会
3					・第一回定例会(長・副委員長、係決め) ・学援隊見守り班組合わせ
4	・入学式 ・新旧本部役員会議 ・委員会役員選出の決定と通知 ・各委員会名簿の作成及び配布 ・会計予算案・決算案の作成、配布 ・大倉山連合町内会 ・市P連新任役員研修会	・定例会(正副委員長決め等) 前年度委員長より引継ぎ	・初回運営委員会 ・各号担当決め	・定例会 ・委員長・副委員長選出、引継ぎ	・【通年】学援隊による登下校見守り ・【通年】登校班 転出入者対応 ・集団登校の協力 ・第二回定例会 ・パトロール札(ネックストラップ)配布 ・スクールゾーン港北警察署・土木事務所・区役所との事前打ち合わせ
合同委員会・PTA総会					
5	・会長会 ・スクールゾーン危険箇所の下見 ・第1回運営委員会 ・区P連定期総会 ・交通安全対策協議会	・iPad保護シート貼付ボランティア募集		・長副打合せ	・自転車パトロールプレート配布 ・スクールゾーン改善箇所下見
6	・分散登校見守り協力 ・大綱中学校区学校家庭地域連絡協議会 ・iPad保護フィルム貼り付け作業 ・市P連定期総会 ・スクールゾーン対策協議会 ・学援隊協議会 ・第2回運営委員会 ・第3ブロック単P役員・会長会 ・子ども110番(太尾小PTAと)	・定例会 ・iPad保護シート添付作業	・先生紹介号発行	・定例会 ・年間活動計画作成 ・「ヘルマーク活動について」、「白衣修繕ガイドライン」配布 ・校外ヘルマーク箱設置場所に挨拶	・はまっご交通安全教室の協力(令和三年度中止) ・スクールゾーン協議会・学援隊協議会開催(リハーサル・前日準備有り) ・太尾小PTAとの子ども110番の家会議
7	・地区社協子ども110番の家実行委員会 ・学校運営協議会 ・第3回運営委員会	・第1回カーテン作業日決定 計画立案		・定例会 ・ヘルマーク集計作業、歯垢染め出し準備、白衣修繕準備、「Webヘルマークのご案内」配布 ・学校保健委員会へ出席	・校外便り第一号配布(集団登校と防犯マップ) ・スクールゾーン改善要望書提出 ・子ども110番の家の継続確認
8	・ITボランティア打ち合わせ	・推薦委員本部役員募集 チラシ作成・印刷			・集団登校の協力(令和三年度中止)
9	・区P連会長会 ・第3ブロック別事業研修会アンケート作成 ・子ども110番の家実行委員会(区P連) ・校外委員市ノ坪町内会子供会 ・第4回運営委員会	・緊急事態宣言下のためカーテン作業延期 ・推薦委員架電作業		・インカートリッジ発送	・第三回定例会 ・次年度登校班の再編成検討(定例会時) ・港北区子ども110番の家ネットワーク会議(オンライン開催)・継続確認 ・校外便り第二号配布(校外指導委員会組織変更のお知らせ)
10	・PTA意識調査アンケート実施 ・地区社協子ども110番の家実行委員会 ・記念運動会 ・学校運営協議会 ・第5回運営委員会&新旧本部役員顔合わせ ・大綱中体育祭	・定例会 ・推薦委員・本部役員推薦候補者顔合わせ	・運動会取材	・定例会 ・ヘルマーク集計作業・発送(予定)、歯垢染め出し準備、白衣修繕準備	・集団登校班の合併・分離について要望書提出 ・子ども110番の家の更新手続き
運動会・誘導手伝い					
11	・中間会計監査 ・PTA音楽交歓の集い観賞(予定) ・市P連研修会 ・地区社協子ども110番の家 ・第6回運営委員会 ・推薦委員最終定例会	・定例会 ・推薦定例会 ・茶話会(学校行事との兼ね合いで検討中)	・PTA紹介号発行 ・学年末号取材	・定例会 ・白衣修繕チェック実施 ・歯垢染め出し実施	・登校班合併・分離該当班へのお知らせ ・子ども110番の家地域町内会との協議
ふれあい学びのひろば・誘導手伝い(本年はなし)					
12	・学校運営協議会 ・土曜参観(予定) ・地区社協子ども110番の家 ・第7回運営委員会	・定例会		・定例会 ・ヘルマーク集計作業、白衣修繕依頼配布 ・歯垢染め出しアンケート回収、結果集計	・次年度連絡員選出
1	・港北区新年賀詞交歓会(予定) ・大倉山地区新年会(予定) ・区P連会長会 ・地区社協子ども110番の家 ・PTA意識調査アンケート結果公表 ・委員会委員選出(一次) ・第8回運営委員会	・定例会 ・カーテン洗濯作業		・定例会 ・ヘルマーク集計作業、歯垢染め出し集計結果配布、給食体験会(中止)	・集団登校の協力 ・次年度引き継ぎ資料作成
2	・学校運営協議会 ・第3ブロックPTA懇親会 ・地区社協子ども110番の家	・定例会	・学年末号発行 ・新一年生向けPTA紹介号配布	・定例会 ・ヘルマーク集計作業 ・市学校保健会港北支部へ出席、学校保健委員会へ出席	・第四回定例会(腕草・ベスト回収・議事録配信) ・集団登校班の合併・分離について報告書提出 ・次年度登校班の決定とお知らせ
合同委員会・PTA総会					
3	・卒業式 ・離任式 ・年度末会計監査 ・さくら祭り(予定) ・委員会委員選出(二次) ・大綱中卒業式	・卒業関連作業		・定例会 ・白衣修繕ガイドライン配布 ・談話室キャビネット整理	・令和4年3月14日(月)9:30~次年度第1回定例会 ・【新旧委員引き継ぎ】・談話室整理 ・学援隊見守り班組合わせ ・校外便りの配布(スクールゾーン危険箇所改善の報告)

本冊子に関する不明点、質問がある場合は、本部までご連絡ください。 <大綱小本部メールアドレス>

otsuna.honbu@gmail.com